

つぼみだより

平成21年 10月号
NO/7
中高生の部

2学期が始まり慌ただしく運動会の練習が始まったと思っていたのですが、天候にも恵まれいろんな学校で運動会が行なわれましたね。ほんの少しの学校にしか足が運べなかったのですが、つぼみでは見せない表情をした子ども達と出会えたこと、そして仲間と共に頑張っている姿を見る事ができとても感激しました。学校によって運動会の参加の仕方がそれぞれ違っていった事、学校の雰囲気・周りの子どもの受入れ方するなど、指導者として、また社会との繋がり・繋げ方を見る事ができ私たちもとても勉強になりました。保護者の皆様には突然の訪問にも関わらず温かく迎えて下さり、また、声をかけて頂きありがとうございました。



今月のすがた

各学校で運動会に向けて練習が本格的に始まり、みんなややお疲れモードで来所してきた9月。毎日の休憩の時間にはつぼみの仲間学校での練習や競技について、頑張ってきたことを嬉しそうに話し、仲間の話を聞いて「すごいね!」と互いに言い合い、子ども達同士での運動会についての会話が繰り広げられていました。

日々の取り組みでは、毎週金曜日に販売をするための“仕事”として真剣に取り組む姿が印象的でした。

9月からは更に“はたらく”を意識した新たな取り組みをスタートしました。まず一つ月曜日の日課を買物からミーティングに変更。先週の振り返りと今週の目標決め・見通し立てについて子どもが主体となり取り組んでいます。個人の振り返り表の項目は子どもたちが“働くときには必要なこと・できるようになりたいこと”を話し合い考え、挨拶・姿勢・身だしなみ・言葉づかい・やる気の5項目に決まりました。ちなみに・・・これは企業の方に見て頂いたら、なんと新人研修で学ぶ5項目だそうです。自分で振り返り反省をすると、みんな自分に厳しく!!人に甘い!!(笑)



子どもたち同士で互いを意識して注意しあう姿や、決めた目標を達成し来週の反省ニコニコマークでいっぱいにして毎日「あいさつは大きな声!」「かっこいい姿勢はぴっ!」と掛け声が響いています。



次に二つ目 9月から毎週月曜日の6時10分から親ミーティングが始まりました。そこで新たにお母さん方へのお茶出しが子どもたちの仕事に変わりました。急須でお茶を入れ、茶たぐにのせておぼんで運ぶ・ドアをこんこんと叩き「失礼します」「失礼しました」・茶たぐを持ちお茶を出す・・・初めての作業に緊張しながら練習しています。「今日のお茶出し係りは くん!」と言われ、少し不安そうに「はい。」周りの子は「大丈夫。がんばれ!」と相手の子を思いやる言葉を自然と言います。お茶を出す子の動きをじーっと心配そ

うに見守る姿からお茶を出す子も待つ子も緊張して同じ気持ちで取り組んでいると感じました。今はおやつ時に練習を重ねています。お茶出しがしたいために背筋を伸ばして座る・シャツが出ないように何度も確認するなど、みんながお茶出し係をやりたいために振り返りをして決めた目標を意識しています。

一つの取り組みが次の目標・行動へとつなげていけるようにと考えています。最後に調理の日と袋詰めの日には衛生のためマスクとバンダナの着用を始めました。少しずつではありますが、清潔にしなければいけないという意識が芽生え始めています。夏休みが終わり、企業との連携が決まり、見学の方も増え・・・子どもたちの意識が“はたらく”ことに向いてきているように思います。これからも細かな指導をしていきたいと思っています。



ご協力ありがとうございました

このところ慌ただしく時間が過ぎていく一つに社団法人光陽福祉会と豊田合成ウェルフェアとの業務提携があり、それに伴いつぼみにおいて見学がありました。たくさんの子どもを見ていただきたく見学会に利用をお願いしたところ多くの方にご協力を頂きました。見学会は両日とも良い評価を頂くことができました。ここにご報告とお礼を兼ねさせていただきます。ありがとうございました。

お願い

朝夕とめっきり寒くなり、体調を崩しやすい時期となりました。つぼみでは予防策として所持の検温と手洗いと消毒を徹底していますが、各家庭においても外出時の手洗い・うがいの協力をお願いしたいと思います。また、今後季節性のインフルエンザ・新型インフルエンザの心配も出てくるとは思いますが、体調の優れない時や心配な時はご相談下さい。

Kのひとこと

最近つぼみの動向に急変があり、バタバタと時間が過ぎます。24時間がこんなに短いのか？って感じるのだから充実しているのかもしれない。今は幸せと日々を噛み締めながら、毎日を送っていますが、Kが怖いのは、入院。今年は、2回も手術・入院している。しかも、ある日突然。最近、メタボを含め、健康管理にも十分気をつけるようにしています。(笑)

今回、Kのひとことに登場するのは、村瀬先生。見た目には見えないB型。珍しくKの面接で採用したのではなく、あのDが面接し、採用した大型新人なんて言ってたのは、4月の話。村瀬先生ありきで頭角を見せたのは、リトミック。Dが徹底して、村瀬先生をリトミックリーダーに育てた。

苦勞と失敗の連続が、彼女のやる気を向上させた。最近では、水曜日になると古田統括が絶賛する内容になっている。

そんな村瀬先生は焼肉が大好き。確か、歓迎会の日。Kを酔わせて、高い肉をKの目の前で、Kに内緒で食べた。そうあの頃は、つぼみの序列制度をご存じなかったのも仕方ない。こんな事もあった。K VS Dのスペシャルバトルの日、他の職員は入社と同時に事務所から離れ、現場に直行したにも関わらず、村瀬先生は、スペシャルバトルの二人の間を横切り、タイムカードを押しした。そうあの頃はまだ、つぼみ行事を知らなかったのも仕方ない。

しかし、つぼみの子ども達をわが子とってくれる村瀬先生には、日々感謝です。